

平成 27 年度第 1 回逗子市スポーツ推進審議会 議事録【確定版】

- 日時 2015 年（平成 27 年）6 月 11 日（木）午後 3 時～4 時 15 分
- 場所 市役所 5 階 第 6 会議室
- 出席者 （敬称略、順不同）  
山口 明（会長）、大河内誠（副会長）、宮川光男、村田祐子、三木英正  
村松 雅教育長
- 事務局 森本市民協働部長  
阿万野文化スポーツ課長、黒羽係長、鬼原主事、池田主事
- 公開の有無 有
- 傍聴人の数 0 人
- 資料 資料 1 平成 26 年度逗子市スポーツ推進計画評価調書 様式（事務局案）  
資料 2 平成 26 年度第 3 回逗子市スポーツ推進審議会議事録（案）  
次第  
名簿  
逗子市スポーツ推進審議会条例  
逗子市スポーツ推進計画＜平成 26 年度改訂版＞
- 記録 鬼原主事 2015 年（平成 27 年）6 月 11 日記録

■議事概要

【開会】

教育長挨拶

委嘱状交付

- ・逗子市体育協会 宮川光男氏
- ・逗子市スポーツ推進委員連合会 村田祐子氏
- ・神奈川県立体育センター 生涯スポーツ課長 三木英正氏

事務局紹介

（市民協働部長、教育長退席）

定数の確認、資料の確認

【副会長の選出】

議長（会長）

はじめに、副会長の選出を行う。

「逗子市スポーツ推進審議会に関する条例」第 5 条第 2 項の規定により、副会長は委員の互選で定めることとなっている。ご意見を願います。

宮川委員

大河内委員にお願いしたい。

議長（会長）

異論がなければ、大河内委員に副会長をお願いしたいが、よろしいか。

◇◇◇全会一致で賛成◇◇◇

副委員長は大河内委員に決定する。  
次に、前回の議事録の承認をお願いする。  
平成26年度第3回逗子市スポーツ推進審議会議事録について、既に郵送で配付したとおりだが、意見はないか。

◇◇◇意見なし◇◇◇

本議事録については承認することと決定する。

### 【議事】

#### 議長（会長）

議題1の「平成26年度逗子市スポーツ推進計画の評価調書について」について、事務局から説明をお願いする。

#### 事務局（係長）

資料1をご確認ください。

評価調書の書式について、昨年度の本審議会での審議や、スポーツ推進計画が27年度から改訂されたことを踏まえて、事務局で案を作成したものである。

- ・スポーツ推進計画のうち、3つの重点事業についての評価をすること
- ・スポーツ推進計画で記された、各事業の年度毎の主な実施事業とそれに係る予算を記すこと
- ・主な実施事業ごとの実施結果と、特筆すべき実績について定量・定性の両面から記すこと
- ・自己評価として、総合的な視点からAからDの4段階評価、「ねらい」及び「実施結果と実績」を踏まえた評価を文章で記すこと
- ・以上を踏まえて、審議員の評価をまとめて記すこと

以上のような様式（案）とした。これをたたき台に、皆様に審議いただきたく、お願いする。

#### 議長（会長）

昨年度の評価調書の様式で問題になったのは、目標の部分と評価の段階で、評価がいつまでたってもAにならないという状況であった。そうした意見を踏まえて今回様式を見直すということである。ご意見・質問等、発言をお願いする。

#### 大河内委員（副会長）

昨年度の反省をどのようにリンクさせているかについて、お知らせいただきたい。

#### 事務局（係長）

25年度は評価の時期が遅かったので、26年度は評価の時期を早く行って、次年度の予算要求に活かしたいと考えている。

#### 大河内委員（副会長）

今年度のチャレンジデーでは所管課の苦勞が報われた。現状、スポーツ所管課の人員に

対する事務処理量が多すぎると思う。もう少し事務局の人数を増やした方がよい。所管課が事業の実施に忙殺されずに、事業が市民にどのような効果をもたらしたか、どのようなスポーツに市民のニーズがあるか等を分析・検討し、施策とリンクさせていくような仕事をしてほしい。評価については、現在逗子市がどのような状況かということのを考慮した評価をしていかなければならないと思う。

25年度末の会議では、ずいぶん反省点が出たと思う。他の審議員の皆様にも、ご自身の目で見られた現状に対する意見を出していただきたい。

#### **宮川委員**

評価はいつ行うのか。

#### **事務局（係長）**

評価調書（案）が固まり次第、26年度の評価を行っていただくことになる。委員の皆様には8月に評価していただくことを目途としている。

#### **三木委員**

評価の部分について、4段階評価で、評価の基準を「事業をきちんとやったかどうか、予定通りやったか」という内容にしているが、市民感覚でいうと「それでどのような効果があったか」という部分に着目すべきだ。行政が予算案を作る時などは「事業の継続や廃止」に着目して評価を行うが、この審議会の評価については「事業によってこのような効果があった」というような部分を、所管課の評価項目に入れた方がいいのではないかと。

評価方法について、行政内部の事業担当者から聞き取りをして、所管課が評価を書くということか。

#### **事務局（係長）**

事業担当者が評価を書くような形になるが、市としての評価ということで決裁を取り決定する。

#### **三木委員**

数値でない、目に見えない部分の評価を示すということについて、例えばある事業を行った結果、うみかぜクラブの会員数増など市民のスポーツ継続につながった、というような、目の前のことだけでなく、先のことにまで影響があったかについて実績として記すことが出来れば、その事業によるスポーツの浸透が目に見えて分かると思う。

#### **議長（会長）**

平成26年度第3回会議の際に、かなり意見が出たので、それに対してきちんと対応しているかを確認してほしい。

#### **事務局（係長）**

数値目標だけだと、短期間では良い評価をしにくいですが、数値目標では示せない部分では良い評価も可能で目標設定が重要と前回ご指摘いただいた。項目がイベント実施だと数値目標は指標としやすいが、計画実現となると数値目標では難しい。また、中長期的に見て評価できることもある。スポーツの祭典については、市の総合計画のリーディング事業になっていることから、数値目標も定められているのでそれに沿った評価が必要になるが、それ以外については、数値目標と数値でない目標の内容、それに対する自己評価について、事務局内で再度検討する。

### 宮川委員

スポーツの祭典は毎年度やることになるのか。自分も祭典にはずいぶん関わって参加したが、良い事業を行ったと思う。今回が初めての祭典だったが、市民にもインパクトを与えたと思うし、市民もみんな期待を持っていると思う。

### 大河内委員（副会長）

資料1の様式の評価部分は、これから記入されていくのか。

### 事務局（係長）

そのとおりである。今回は様式についての意見をいただきたい。

### 村田委員

事業に参加した市民の意見などを含めるとよいと思う。

### 事務局（係長）

現状、参加者した市民にアンケートを取るなど市民の直接的な意見を評価に取り入れることは難しいが、運営側の実行委員やスポーツ推進委員などの意見を取り入れることは出来る。

### 三木委員

審議員の意見を記す箇所についてはどのような形になるのか。審議員の意見を踏まえてPDCA的な部分まで記すようにするのか。

### 事務局（係長）

審議員の皆様が実績と自己評価を踏まえて、その部分に対する評価をそのまま記していただき、それを取りまとめる形を取る。そこから明確なPDCA部分まで組み立てるところまでは考えていない。

### 大河内委員（副会長）

25年度の反省のなかに、高齢者のスポーツ参加率をどう上げるかという話があったが、運動をやるだけでなく、見る・支える、ということも逗子らしさだと思う。友だちや孫、子どもたちの運動の様子を見ることも大切なことだ。そういうメンタル部分でのスポーツの効果は、緑と海に囲まれた逗子ならではのことで。今後も逗子らしく、やれる範囲内でやっていくのでよいのではないか。

### 宮川委員

少年野球でも、孫の応援のために、おじいちゃんおばあちゃんなど高齢者の方が多く応援に来ている。そんなことも、スポーツのすそ野が広がることにつながっているのではないか。

### 大河内委員（副会長）

スポーツの観客も楽しむということも大切だ。

### 議長（会長）

では事務局は、今日の審議の結果を踏まえて、評価調書をまとめてください。

### 事務局（文化スポーツ課長）

8月を目途に評価調書及び評価をまとめ、事前にお送りするようにする。

### 議長（会長）

議題2の「その他」について、事務局から説明をお願いする。

**事務局（文化スポーツ課長）**

27年度の事業について、先般行われた「逗子市チャレンジデー2015」は無事に終了し、初勝利をすることが出来た。目標であった参加率40%も達成できた。関係機関の多大なご協力に感謝する。

「逗子市スポーツの祭典」については、11月14日（土）に開催が決定した。体験学習施設スマイルの「スマイルまつり」に、池子の森自然公園で行われる米軍によるイベントと、3つのイベントの同時開催を予定している。

市内一周駅伝については、コース上の神武寺トンネルの工事に伴うコースの変更を予定している。このことについては、逗子市体育協会等関係機関と協議・調整をしていく。

**大河内委員（副会長）**

逗子陸連でもコースについて検討している。スタート地点について変更するか、工事箇所は市道であるので、片側通行だけでもできないか、などである。

**三木委員**

チャレンジデーでは、県内でも参加市町が増えたことなどが話題になった。逗子市では、県の3033運動と連携するなどあったので、初勝利は大変うれしいことだ。

**議長（会長）**

他にご意見・質問等はあるか。

◇◇◇特になし◇◇◇

**議長（会長）**

以上で本日の議事は全て終了した。進行を事務局に戻す。

**【閉会】**

**事務局（文化スポーツ課長）**

次回の審議会につきましては、8月を予定している。詳しい日程については、7月に入ってから調整させていただく。

これで「平成27年度第1回逗子市スポーツ推進審議会」を閉会する。

◇◇◇終了◇◇◇

以上